

人材育成の現場から



秋田林業大学校

かわべとしまあざい どじりだい
秋田県秋田市河辺戸島字井戸尻台

修学期間：2年間

定員：1学年18名

秋田林業大学校(秋田県林業トップランナー養成研修)は、これからの林業を担う若い林業技術者を育成するために平成27年度に開講しました。これまで50名の修了生を輩出しており、県内各地の林業現場等で活躍しています。

研修の実施にあたっては、県内の林業・木材関係団体や機械メーカーで構成する「秋田林業大学校サポートチーム」と連携した指導体制を整えており、素材生産現場や製材工場等の視察、造林・育林や間伐の実習、インターンシップ受け入れ等で支援を頂いています。

地域と連携した取組としては、秋田市や潟上市の日本海沿岸の海岸林を管理する秋田地域振興局と連携した海岸林造成があります。海岸林の平坦で見通しの良い地形が、研修初期段階の研修生にとっては、実習地として適地であり、クロマツ(コンテナ苗)の植栽や下刈り、測量による施工図面の作成といった、造林技術や施工管理能力の習得と併せて、海岸林が果たす役割や保全する重要性を学ぶ機会となっています。

2年間の研修では4回(2週間から1ヵ月程度/回)のインターンシップを実施しており、林業・木材産業の様々な業種での就業体験を重ねることができます。インターンシップ先で研修生は、その地域に滞在し、実際の業務を体験するとともに、経営者や従業員と接する時間が増すため、地域社会や人との関わりを通じて、自身の適性を見極めや就業のマッチングに繋げることができます。



海岸林での植栽方法の指導を受ける研修生



海岸林でのクロマツ(コンテナ苗)の植栽



海岸林での下刈り



PC(CAD)での施工図面の作成



インターンシップ先で伐採技術指導を受ける研修生



インターンシップ後の報告会



和歌山県農林大学校

にしむろぐんかみとんだちょう
林業研修部 和歌山県西牟婁郡上富田町

修学期間: 林業経営コース: 1年間(220日間)、スキルアップコース: 5日~58日
 定員: 林業経営コース: 10名、スキルアップコース: 43名

和歌山県農林大学校林業研修部では、新規林業就業希望者を対象とした林業経営コースと、既就業者を対象としたスキルアップコースの2コースを設けています。林業経営コースでは、実践的な技術と知識を持ち、川上から川下までトータルに活躍できる即戦力となる人材育成、スキルアップコースでは、林業事業者の中核的な役割を担う人材の育成や林業架線技術者の育成に取り組んでいます。

施設では、雨天でも演習できる建屋を建設するとともに現場条件を再現し、基本的なチェーンソーワークを反復練習できる傾斜伐倒装置けいしゃばっとうと風倒木処理練習施設ふうとうぼくを全国に先駆けて導入するなど、安全かつ効率的な演習ができます。さらに高性能林業機械シミュレータや森林3次元計測システム、最適作業分析システムなどを導入し、最先端林業を学べる環境整備に取り組んでいるところです。また、各機械等については一般の方々も利用できるよう順次進めています。

カリキュラムにおいては、最新の油圧式集材機の運転操作研修など本県独自の研修のほか、36日間にも及ぶ林業事業者でのインターンシップ研修や地域の林業・木材産業を代表する方々が講師を担うなど、地域と連携した講座の充実を図っています。

こうしたことから、県内事業者からの求人が多く、就職率は100%となっています。

卒業後は、業界や地域との連携を図り、地域貢献にも資する人材となることを期待しています。



傾斜伐倒装置を活用した演習



風倒木処理練習施設を活用した演習



油圧式集材機の操作研修



平成30年度研修生